



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「次代へ～次の世代につなぐ」

| | | |
|--------------|--------------------------------------|------------------------|
| 国際会長主題 | 「フェロシップとイパ外で次の100年へ」 | Samuel Chacko (India) |
| アジア太平洋地域会長主題 | 「新しい時代とともに、エガントに変化を」 | Shen Chi Ming (Taiwan) |
| 西日本区理事主題 | 「原点を知り将来に生かす」 | 田上 正 (熊本むさし) |
| 中部部長主題 | 「明るく 清く 美しくーよき隣人として (befriending) ー」 | 山内 ミハル (金沢) |

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

-----今月の聖句-----

そのように、魂にとって知恵は美味だと知れ。それを見いだすなら、確かに未来はある。
あなたの希望が断たれることはない。
(箴言 24章14節)

強調月間 Time Of Fast

2月例会等ご案内

◎2月第1例会

TOFのため食事はありません
会場はYMCAです。ご注意ください。
日程：2月9日(木) 18:45~20:30
会場：名古屋YMCA
担当：鷺尾文夫君・谷口みはる君
開会宣言・点鐘：橋爪良和会長
ワイズソング
5つの信条：太田全哉君
プログラム：オークション
各自品物をいくつかお持ち下さい。
協議
諸連絡
閉会宣言・点鐘：橋爪良和会長

◎2月第2例会

日程：2月16日(木) 19:00~
会場：名古屋YMCA

◎第3回東西日本区交流会

日程：2月4日(土)~5日(日)
会場：ANAクラウンプラザホテル神戸
登録費：20,000円

◎南山クラブ解散例会

日程：2月18日(土) 11:30~
会場：ラ・スースANN
会費：5,000円

◎お年玉はがき当選番号【73・42・11】

当選はがきは切手にかえてCS担当山村君までお持ち下さい。

東海ワイズ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 三. 世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四. 義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五. 会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 1月末一在籍者19名
(内広義会員2名)
出席者 17名 (Make up 2名)
出席率 100%

【特別ファンド】

クリスマス祝会より 12,969円
現在保有額 1,623,807円

1月第1例会報告

本日は待ちに待った山本直子君の入会式。昨年6月に講師として朝日文左衛門のお話をして頂いたが、その後柴田君のスポンサーで例会に参加、今月の入会となり、大きな喜びに包まれた。



『YMCAの青少年教育』

中村隆名古屋 YMCA 総主事

本日の講師は中村総主事。テーマの「YMCAの青少年教育」について、学生ボランティアリーダーをどのように研修し、養成しているかのお話しが中心になった。



まず初めに、YMCAという団体はキリスト教を基盤にしていることや、シンボルマークの変化の意味に込められた思いや願い、そして歴史や時代の変化に伴う理念表現の変化等など、基盤となる「YMCAとは何か」を理解してもらうこと。

次には学生ボランティアが直接現場で接する子ども達の課題とYMCAの取り組みで大切にしていることについて。YMCAの活動とりわけキャンプでは、全生活を通してリアルに体験することの重要性とその意味を理解してもらう事を大切にしていることを、様々の体験の意味とそこから学びを行動に移すようになっていく様子を様々の現場体験をもとにお話し頂いた。



また熊本地震の際、指定管理していた益城町総合運動公園が避難所となり、公的な支援活動に従事した時に感じた公的支援の課題や、YMCAらしい支援活動を考えると、その基本は「良きサマリア人の例え」にあるのではと語られた。

最後に、子どもの貧困問題に対してYMCAらしく取り組んでいる「学童キャンプ」についてその願いや支援の広がり様子を伺い卓話を終えた。

【出席者】浅野、神谷、木村、柴田、鈴木、谷口、中江、橋爪、長谷川、松本、真鍋、山田、山村、山本、鷺尾

1月第2例会報告

1. 2月4日(土)～5日(日)東西日本区交流会・6月10日(土)～11日(日)西日本区大会について
2. 南山クラブ解散例会参加者について南山クラブとの調整を橋爪会長に一任した。
3. お年玉はがきの当選番号は73・42・11でした。

当選はがきは切手と交換の上、CS 担当の山村君まで届けることとした。

4. 2月第1例会の件

TOFで食事なし、会場は池下のYMCA。担当鷺尾君と谷口君。オークションなので、少しでも多くの品物を持って集まることを確認。

5. 次期役員の件。

次期会長に中江君が就任を了承。事情に変化があった場合には、クラブ全員で対応することも併せて確認した。

6. 中部部会等次期準備の件

柴田準備委員長より資料説明があり、会の持ち方について種々協議した。また特別会計より次期部長の支援金を支出することを承認した。

(松本)

【出席者】浅野、太田、柴田、谷口、中江、橋爪、松本、八木、山田、山村、鷺尾

♪友よ♪

柴田洋治郎

何故、今回このテーマを選んだのか。つい先日NHKBSの再放送番組でフォーク歌手の岡林信康と泉谷しげるが歌っているのをたまたま見たことと、私たちの年代ではフォークソングというジャンルは当時、若者の間で圧倒的に流行り、わが青春時代を彷彿とさせた記憶があるからであった。最初は「フォークソング」という題にしようかとも思ったが、このジャンルは今日に至るまであまりにも広がりがあるので、岡林信康というシンガーソングライターに的を絞ってみた。

さて、♪友よ♪ 1番 “友よ 夜明け前の闇の中で 友よ 戦いの炎をもやせ 夜明けは近い 夜明けは近い 友よ この闇の向こうには 友よ 輝くあしたがある”

学生時代に確かにこのフレーズは時々耳にしたが、むしろ私には、後年、テレビの報道特集の戦後を振り返る番組で1960年代から70年代ごろの学生運動が取り上げられ、東大安田講堂の学生と機動隊の攻防戦や新宿西口広場でのフォー

クゲリラのTV中継で学生たちがシュプレヒコールと共にこの歌を合唱している姿の方が印象に残っている。「友よ」はこのような政治集会などで盛んに歌われ、社会変革を訴えるテーマソングのような存在となった。歌詞中繰り返される「夜明けは近い」という印象的なフレーズは強いメッセージ性を持つものとされ、岡林氏は反体制の象徴となり関西フォークを代表するスターとなった。岡林氏は他に「山谷ブルース」、「手紙」等の社会問題を扱った曲も発表した。歌詞の内容に躊躇したテレビ局やレコード会社は放映中止や販売自粛を行ったりした。岡林氏以外の楽曲も反戦平和、人種・人権差別、受験戦争といった社会問題を多く扱っており、これは世界的なうねりでもあった。

この「友よ」は資料によれば1969年リリースとなっており、東大安田講堂攻防戦の年でもある。まさに私はその年に大学に入学しており。入学後4年間の大学は開店休業状態だった。一方ノンポリの私はヘルメット姿の学生を冷めた目で見、毎日サッカーボールを追いかけて、バイトに明け暮れていた。

岡林氏は後年のインタビューで「友よ」に関し「絶対的な暗さの中で、あえて夜明けは近いんだと歌いたかった」と述べている。その根幹にあるのは讚美歌とも述べている。これは、岡林氏の父、勝治氏は牧師として近江八幡の近江金田教会の創設にも関わっており信康氏も洗礼を受け、神学部に入学したと関係しているのかも知れない。

余談だがこの曲は左翼運動のテーマソングになったが、片や自衛隊の駐屯地でも歌われていたという、作り手の意図を超えていったという見方もある。又最近ではサッカーのJ2リーグの応援歌にも使われたり、フジテレビのドラマ主題歌に使われたりもした。以降、信康氏は演歌、民謡にも接近し、美空ひばりに楽曲提供もしている。その後フォークは吉田拓郎、井上陽水ら商業的にも成功を収めてゆくものが主流になっていった。

信康氏は今も健在で京都府内に在住しているそうだ。